

【参考】第4期中期計画における主な指標（案）

NO	項目 ※網掛けは新規指標	第4期の指標	考え方	指標設定の参考値 ※第3期は（H29-R3実績）	第3期の指標（参考）	指標数  （再掲含む）	
教育	【1】	教学IRと連動したFD実施回数	1回/年	新規	-		(再掲含む)
		FD・SD受講率	80%/年	継続的に達成する水準として直近実績（R3）の受講率を参考とし、併せてFDの質向上にも取り組む	83.7%	FD 75%/年 SD 75%/年・2回/年	
		大学機関別認証評価	認定（R9）	継続	認定（R3）		
	【2】	領域横断型プログラムの修了者数	300人/期間中	第3期の実績を参考（50人×6年）	49人/年（第3期平均値）		
		学生満足度（共通教養カリキュラム評価関連）	80%以上	直近実績（R3）を参考	国総群82.7%（R3年度4年次カリキュラム評価アンケート）		
		数理・データサイエンス・AI教育プログラム履修率	50%/年（R7以降）	国のプログラム認定要件（50%以上）の達成	3%		
	【3】	学生満足度（カリキュラム評価関連）	80%	継続的に達成する水準として設定	86.4%	80%/年	
		学生による学修成果の可視化の評価状況	第3期の水準超	継続的に達成する水準として設定	①自ら課題を見つけ、論理的に解決できる能力94.2% ②豊かな教養94.3% ③高い専門的能力84.0% ④国際的視野67.4% ※すべてR3実績		
	【4】	医学教育分野別認証評価	認定（医学R5,看護R9）	継続	認定（医学H30）	認定	
	【5】	学際的連携の推進	-	-	-		
	【6】	学際的連携の推進	-	-	-		
【7】	学生の主体的な学修を支援する取組の推進	-	-	-			
【8】	SDGs関連取組の課外活動支援数	4件/年	新規	-			
	ボランティア派遣数	650人/年	R1実績（コロナ前）の約15%増	572人/年（R1）	1,650人/期間中		
	学生定期健康診断受診率	85%/年	継続的に達成する水準として設定	84.9%（R4）			
【9】	本学受験の決め手として「教育理念・目標、教育内容・カリキュラム」を選択した入学者	第3期の平均（82%）超	第3期の実績を参考	82%（第3期平均値）			
	横浜市教育委員会と連携した市立高校を対象としたプログラムの実施	-	-	-			
【10】	就職希望者における就職率	全国平均値1%超	第3期の実績を参考	96.7%（R3） 全国平均値 95.8%（R3）	100%/年		
	学生満足度（進路関連）	第3期中期計画期間の平均（89%）超	第3期の実績を参考	88.8%（第3期平均値）			
	医学部看護学科卒業生（就職者）の附属2病院への就職率	60%/年	地域医療への貢献（市大以外の就職）も勘案し、継続的に達成する水準として設定	64.0%（R3）			
	国内就職希望の外国人留学生における国内企業等就職率・内定率	第3期の平均（83%）超/年	第3期の実績を参考	83%（第3期平均値）			
【11】	「リカレント教育」プログラム設置数	15件/R10	R3実績の倍増	7件（R3）		22 (22)	
研究	【12】	主要な学術誌等掲載論文数	第3期の実績10%増/期間中	第3期指標と同様の割合	4,842（第3期累計）	27年度実績（718件）から10%増（790件）	
		主要な学術誌等掲載論文数に対するTop10%論文数の割合	第3期の実績10%増/期間中	新規	684報（第3期累計）		
	【12】	臨床研究法における臨床研究の実施件数	80件/期間中	臨床研究中核病院の要件（40件/3年）を参考 ※法による特定臨床研究の厳格化を考慮	39件/3年（R2～R4見込） 臨床研究中核病院要件としての実績	【附】30件/年 【セ】8件/年	
		新規治験の受入件数（医師主導治験も含む）	【附】150件/期間中 【セ】130件/期間中	第3期実績を踏まえつつ、治験実施期間の長期化や病院設備の狭隘化、カウント方法の変更等を考慮	【附】140件 【セ】117件（第3期累計）	【附】180件/6年間累計 【セ】140件/6年間累計	
	【13】	主要な学術誌等掲載論文数（再掲）	第3期の実績10%増/期間中	第3期指標と同様の割合	4,842（第3期累計）	27年度実績（718件）から10%増（790件）	
		主要な学術誌等掲載論文数に対するTop10%論文数の割合（再掲）	第3期の実績10%増/期間中	新規	684報（第3期累計）		
	【14】	ベンチャー創出数	15件/期間中	実績を踏まえた件数増	3件（第3期累計）		
		民間企業等との共同・受託研究数	第3期の実績5%増/期間中	研究の「量」だけでなく「質」を考慮	364件（R3） 1,737（第3期累計）	27年度実績（279件）から10%増（307件）	
	【15】	科研費採択件数	第3期の実績5%増/期間中	研究の「量」だけでなく「質」を考慮	606件（R3） 2,642件（第3期累計）	27年度実績（455件）から10%増（501件）	
		科研費獲得金額	第3期の実績5%増/期間中	新規（大型研究費の獲得等による研究の「質」向上を目指し設定）	▲約4% （第3期累計/第2期対比）		
	【16】	科研費採択件数（再掲）	第3期の実績5%増/期間中	研究の「量」だけでなく「質」を考慮	606件（R3） 2,642件（第3期累計）	27年度実績（455件）から10%増（501件）	8 (11)

	NO	項目 ※網掛けは新規指標	第4期の指標	考え方	指標設定の参考値 ※第3期は(H29-R3実績)	第3期の指標(参考)	指標数	
医療	【17】	患者満足度	【附】80%/R10 【セ】80%/R10	直近実績(R3)を参考	【附】77.6%(R3) 【セ】76.0%(R3)	【附】85%/年 【セ】80%/年	17(18)	
	【18】	医療安全管理研修の受講率	【附】100%/年 【セ】100%/年	継続的に達成する水準として設定	【附】100%(R3) 【セ】100%(R3)	【附】100%/年 【セ】100%/年		
		病院機能評価「一般病院3」認定継続	【附】R8受審予定 【セ】R6受診予定	継続	【附】R3認定 【セ】R1認定			
	【19】	病院情報システムの統合(R8)	-	新規	-			
	【20】	クリニカルパス適用率	【附】55%/R10 【セ】60%/R10	直近実績(R3)を参考	【附】45.4%(R3) 【セ】52.8%(R3)	【附】40% 【セ】50%		
		DPC入院期間II以内の退院割合	【附】75%/R10 【セ】75%/R10	直近実績(R3)を参考	【附】76.0%(R3) 【セ】73.7%(R3)			
	【21】	手術件数	【附】7,500件/R10 【セ】9,600件/R10	直近実績(R3)を踏まえた件数増	【附】6,576件(R3) 【セ】8,304件(R3)	【附】7,000件 【セ】8,600件		
		クオリティーインディケーターに基づく医療の質の向上	-	新規	-			
	【22】	外国人患者のニーズに対応した環境の整備	-	新規	-			
	【23】	救急応需率	【附】90%/R10 【セ】90%/R10	直近実績(R3)を踏まえた増	【附】75.4%(R3) 【セ】76.3%(R3)			
		不妊治療件数(男性:精索静脈瘤手術、精巣内精子採取術、女性:融解胚移植件数)	【セ】男性:250件、 女性:215件/R10	直近実績(R3)を踏まえた増	【セ】男性:約180件、 女性:183件(R3)			
	【24】	紹介割合	【附】90%/R10 【セ】100%/R10	直近実績(R3)を踏まえた増	【附】80.6%(R3) 【セ】89.8%(R3)	【附】90% 【セ】90%		
		逆紹介割合	【附】60%/R10 【セ】50%/R10	計算式の変更(R4)を踏まえた設定	-	【附】80% 【セ】85%		
		外来初診患者数	【附】160人/日 【セ】177人/日	収益シミュレーションをもとに算出	【附】152人/日(R3) 【セ】172人/日(R3)	【附】180人/日(10%) 【セ】190人/日(12%)		
		新入院患者数	【附】18,000人 【セ】20,200人	収益シミュレーションをもとに算出	【附】15,933人(R3) 【セ】17,853人(R3)	【附】15,000人 【セ】20,500人		
		DPC入院期間II以内の退院割合(再掲)	【附】75%/R10 【セ】75%/R10	直近実績(R3)を参考	【附】76.0%(R3) 【セ】73.7%(R3)			
	【25】	特定行為研修を修了し、当該特定行為に従事する看護師	【附】6名/R10 【セ】12名/R10	直近実績(R3)を参考	【附】4名(R3) 【セ】2名(R3)	【附】6名/期間中 【セ】6名/期間中		
		初期臨床研修医のマッチング率	【附】100%/年 【セ】100%/年	継続的に達成する水準として設定	【附】基91.4産・小50,歯 100%/年 【セ】100%/年	【附】100%/年 【セ】100%/年		
	法人経営	【26】	「公立大学ガバナンス・コード」に基づくガバナンス体制の推進	-	-	-		
		【27】	D Xの方針に基づく業務改善の推進	-	-	-		
		【28】	科研費獲得金額(再掲)	第3期の実績5%増/期間中	新規(大型研究費の獲得等による研究の「質」向上を目指し設定)	▲約4% (第3期累計/第2期対比)		
			寄附獲得額	20億円/期間中	新規	146,250千円		
		【29】	経営改革に資する取組の推進	-	-	-		
		【30】	時宜に応じたコンプライアンスに係る啓発活動の実施	-	-	-		
		【31】	内部統制システムに基づく業務の適正な執行	-	-	-		
【32】		教職員意識調査(人事制度、キャリア形成関連)	評価2.2点以上/4点満点	直近実績(R4)を参考	2.17(R4)	評価3点以上/4点満点		
【33】		教職員意識調査(ダイバーシティ推進関連)	評価2.7点以上/4点満点	直近実績(R4)を参考	2.68(R4)			
		障害者雇用率	法定雇用率以上/年	継続	法定雇用率以上	法定雇用率以上(2.5%)		
		配偶者の出産に伴う休暇(3日以上)の取得率	100%/年	新規	-			
		医師事務作業補助者数	【附】44名(15対1加算) 【セ】43名(15対1加算) /期間中	新規(加算の上位取得を目指す)	-			
【34】		創立100周年記念事業プロジェクトの実施	-	-	-			
【35】		卒業生と大学のつながりを強化する取組の実施	-	-	-			
【36】		横浜市と連携した国際交流活動の実施件数	7件/年	継続的に達成する水準として設定	7件/年(R3)			
【37】		広報戦略の策定及び推進	-	-	-			
【38】		地域貢献センター相談対応件数	60件/R10	直近実績(R3)を踏まえた増	25件(R3)			
		市の施策立案等に関わる連携取組件数	50件/R10	直近実績(R3)を踏まえた増	25件(R3)			
【39】		附属2病院の協働による取組の推進	-	-	-			
【40】		実施計画の策定及び工事に向けた準備	-	-	-			
【41】	長寿命化計画に基づくメンテナンスの実施	-	-	-				
【42】	キャンパスマスタープランに基づく計画的な整備	-	-	-				
評価	【43】	第三者評価の受審及び課題等への継続的な対応	-	-	-		22(23)	